

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の江東区の状態について【小学校】

平成29年12月5日
指 導 室

1 調査目的

- (1)義務教育の機会均等と水準維持向上の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (2)学校における児童への教育指導の充実や学習状況等の改善に役立てる。
- (3)以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

小学校第6学年全児童
(3,438人実施)

3 調査方法・内容

- (1)児童に対する調査
 - ①教科に関する調査
(国語、算数)
 - ・国語A・算数A
：主に「知識」に関する問題を中心にした出題
 - ・国語B・算数B
：主に「活用」に関する問題を中心にした出題
 - ②質問紙調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- (2)学校に対する質問紙調査
学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査実施日

平成29年4月18日(火)

5 教科に関する調査の結果の概要

<小学校【国語・算数】A(知識)、B(活用)>

太字ゴシック (網掛け) : 全国、都の両方を上回ったもの

太字ゴシック : 全国のみ上回ったもの

太字ゴシック下線あり : 全国、都の両方を下回ったもの

※小学校は、すべての調査で全国、都を上回っている。

・平成26年度

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	76.3	104.7	60.3	108.6	81.1	103.8	64.2	110.3
東京都	75.5	103.6	57.2	103.1	79.4	101.7	61.2	105.2
全国	72.9	100	55.5	100	78.1	100	58.2	100

・平成27年度

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	73.8	105.4	69.6	106.4	78.7	104.7	50.7	112.7
東京都	72.3	103.3	66.5	101.7	77.4	102.9	47.8	106.2
全国	70.0	100	65.4	100	75.2	100	45.0	100

・平成28年度

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	74.8	102.6	62.3	107.8	81.9	105.5	52.6	111.4
東京都	73.8	101.2	59.8	103.5	79.4	102.3	49.8	105.5
全国	72.9	100	57.8	100	77.6	100	47.2	100

★平成29年度 ・平成29年度より地区毎の正答率は整数値で表すことになった

	国語A		国語B		算数A		算数B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	79	105.3	63	108.6	83	105.1	53	115.2
東京都	76	101.3	60	103.4	81	102.5	49	106.5
全国	75	100	58	100	79	100	46	100

6 江東区長期計画(後期)の指標との関連

()内は平成28年度の数値

指標名	目標値 平成31年度	平成29年度		
		江東区	東京都	全国
全国学力学習状況調査で全国平均を100としたときの区の数値	109	108.6 (106.8)	103.4 (103.1)	100
国語の授業が分かる児童の割合	85%	82.5% (82.0%)	83.0% (81.5%)	82.2% (80.7%)
算数の授業が分かる児童の割合	85%	83.1% (84.7%)	82.9% (82.9%)	80.6% (80.2%)

7 質問紙調査(児童質問紙、学校質問紙調査)の結果の概要

- 携帯電話・スマートフォンなどの使用状況について
「持っていない」と答えた児童の割合は、国36.7%、都28.2%に対し、**本区は21.9%**(昨年比+1.0)である。3時間以上使用している児童の割合は、国7.0%、都7.0%に対し**本区は6.6%**(昨年比+0.7)である。
- 世界への目の向け方について(新規全数調査)
将来、外国へ留学したり、国際的な仕事についたりしてみたいと答えた児童の割合は、国33.6%、都41.0%に対し、**本区は44.2%**である。東京2020大会の実施に向けて、より世界に目を向けることを意識させていきたい。
- 地域とのかかわりについて
地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがあると答えた児童の割合は、国42.3%、都44.5%に対して**本区は47.7%**(新規調査)と高くなっている。一方、地域の行事への参加となると、国62.6%、都48.8%に対し**本区は48.5%**(昨年比-4.6)と低くなっており、地域行事への参加を呼びかけていく必要がある。
- 自己肯定感について
自分にはよいところがあると思っている児童の割合は、国77.9%、都77.1%に対し、**本区は72.8%**(昨年比-4.1)であり、国や都を大きく下回っている。
- いじめについて
いじめはどんな理由があってもいけないと思う児童の割合は、国96.1%、都95.5%に対し、**本区は95.2%**(昨年比-1.2)で、国や都より低くなっている。
- 総合的な学習の時間について
総合的な学習の時間に、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると答えた児童の割合は、国69.8%、都70.4%に対し、**本区は75.4%**(昨年比+3.5)と高くなっている。

8 こうとう学びスタンダードとの関連

- 家庭学習について①【月～金曜日の間に60分以上勉強をする児童の割合】
国：64.4% 都：66.4% **本区：72.4%**(昨年比+8.7)
- 家庭学習について②【家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合】
国：64.5% 都：65.1% **本区：67.3%**(昨年比+3.4)
・本区では、自分で計画を立てて勉強をまったくしていない児童は7.7%である。
- 読書への親しみについて①【1日に30分以上読書している児童の割合】
国：36.5% 都：41.4% **本区：42.1%**(昨年比+0.2)
- 読書への親しみについて②【図書館を月に1回以上利用している割合】
国：38.6% 都：38.1% **本区：41.3%**(昨年比-2.8)

平成29年度「全国学力・学習状況調査」の江東区の状況について【中学校】

1 調査目的

- (1) 義務教育の機会均等と水準維持向上の観点から、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (2) 学校における生徒への教育指導の充実や学習状況等の改善に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

中学校第3学年全生徒
(2,489人実施)

3 調査方法・内容

- (1) 生徒に対する調査
 - ① 教科に関する調査
(国語、数学)
 - ・国語A・数学A
: 主に「知識」に関する問題を中心にした出題
 - ・国語B・数学B
: 主に「活用」に関する問題を中心にした出題
 - ② 質問紙調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
- (2) 学校に対する質問紙調査
学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

4 調査実施日

平成29年4月18日(火)

5 教科に関する調査の結果の概要

<中学校【国語・数学】A(知識)、B(活用)>

太字ゴシック (網掛け) : 全国・都の両方を上回ったもの

太字ゴシック : 全国のみ上回ったもの

太字ゴシック下線あり : 全国、都の両方を下回ったもの

・平成26年度

	国語A		国語B		数学A		数学B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	80.8	101.8	53.6	105.1	67.7	100.4	61.1	102.2
東京都	80.7	101.6	53.2	104.3	68.8	102.1	61.8	103.3
全国	79.4	100	51.0	100	67.4	100	59.8	100

・平成27年度

	国語A		国語B		数学A		数学B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	77.1	101.7	67.5	102.6	65.4	101.6	42.6	102.4
東京都	77.2	101.8	67.0	101.8	66.3	103	44.0	105.8
全国	75.8	100	65.8	100	64.4	100	41.6	100

・平成28年度

	国語A		国語B		数学A		数学B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	75.8	100.2	68.0	102.3	62.4	100.3	44.8	101.6
東京都	76.9	101.7	68.6	103.2	63.5	102.1	45.6	105.7
全国	75.6	100	66.5	100	62.2	100	44.1	100

★平成29年度 ・平成29年度より地区毎の正答率は整数値で表すことになった

	国語A		国語B		数学A		数学B	
	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値	正答率	計算値
江東区	79	102.6	74	102.8	66	101.5	50	104.2
東京都	79	102.6	74	102.8	66	101.5	50	104.2
全国	77	100	72	100	65	100	48	100

6 江東区長期計画(後期)の指標との関連

()内は平成28年度の数値

指標名	目標値 平成31年度	平成29年度		
		江東区	東京都	全国
全国学力学習状況調査で全国平均を100としたときの区の数値	104	102.8 (101.1)	102.8 (103.2)	100
国語の授業が分かる生徒の割合	80%	78.4% (75.9%)	75.8% (74.6%)	74.9% (74.1%)
数学の授業が分かる生徒の割合	80%	71.1% (69.4%)	71.9% (71.8%)	69.4% (69.4%)

7 質問紙調査(生徒質問紙、学校質問紙調査)の結果の概要

○ 勉強時間(塾なども含む)について

1日に3時間以上勉強している生徒の割合は、国10.1%、都12.1%に対し、**本区は10.9%**(昨年比+0.2)である。また、全く勉強していない生徒の割合は、国4.9%、都5.6%に対し、**本区は5.2%**(昨年比-1.7)である。

○ 携帯電話・スマートフォンなどの使用状況について

1日に3時間以上使用している生徒の割合は、国18.1%、都19.5%に対し、**本区は20.0%**(昨年比+0.5)である。また、スマートフォンなどの利用について「約束を守っている」と答えた生徒は、国50.6%、都54.2%に対し、**本区は53.8%**(新規調査)である。SNSルールの取組を一層充実させていくことが必要である。

○ 世界への目の向け方について(新規全数調査)

将来、外国へ留学したり、国際的な仕事についたりしてみたいと答えた生徒の割合は、国32.9%、都41.0%に対し、**本区は42.9%**で、高くなっている。東京2020大会の開催に向けて、より世界に目を向けることを意識させていきたい。

○ 自己肯定感について

自分にはよいところがあると思っている生徒の割合は、国70.7%、都70.2%に対し、**本区は68.8%**(昨年同値)であり、国や都より低くなっている。

○ いじめについて

いじめはどんな理由があってもいけないと思う生徒の割合は、国92.8%、都91.5%に対し、**本区は90.6%**(昨年比-1.5)であり、国や都より低くなっている。

8 こうとう学びスタンダードとの関連

○ 家庭学習について①【月～金曜日の間に60分以上勉強をする生徒の割合】

国：69.6%、都：70.2%、**本区：68.1%**(昨年比+0.8)

○ 家庭学習について②【家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合】

国：51.5%、都：51.9%、**本区：48.7%**(昨年比+2.4)

・本区では、全く計画を立てて勉強していない生徒は15.3%(昨年比-1.0)

○ 読書への親しみについて①【1日に30分以上読書している生徒の割合】

国：29.2%、都：30.2%、**本区：27.9%**(昨年比+0.4)

○ 読書への親しみについて②【図書館を月に1回以上利用している割合】

国：19.4%、都：20.2%、**本区：18.0%**(昨年比-2.3)